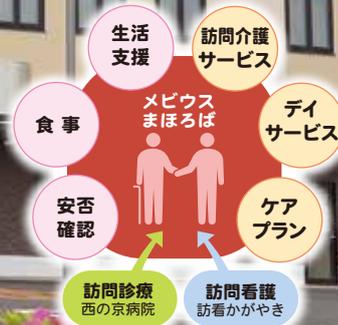


西の京病院直営



サービス付き高齢者向け住宅

メビウスまほろば



西の京病院が全面的にバックアップ!

利便&快適な環境で自分らしい暮らし 西の京病院直営-全面的バックアップ

今春オープンした医療法人康仁会によるサービス付き高齢者向け住宅「メビウスまほろば」。昭和61年秋に西の京病院を開設以来、「一人ひとりの患者さまを一生涯かけて見守る」という基本理念の下、介護老人保健施設「ロイヤルフェニックス」や介護付有料老人ホーム「メビウス大和郡山」を開設、訪問看護ステーションや居宅介護支援事業所(ケアプランセンター)なども運営する同会。「急性期から慢性期医療、施設介護、在宅までシームレス(切れ目のない)な医療介護サービスを提供できる環境」を整えてきた。

この「メビウスまほろば」も同構想の一環にあり、住環境の利便・快適性はもとより、医療・介護が連携した安心のサービスのなか、自由度も高く心地よい暮らしを楽しむ利用者の入居が増えている。

今日のランチはサンドイッチパーティー / 皆さん、好きなものを何回もオーダー /

ここには仲間がいっぱいいるのがいい! 趣味はパズル

毎日が楽しい。会話が老け込まない秘訣だよ

入居者の神箸秀一さん(左/94)と小寺寛治さん(87)



まほろば学園校旗

メビウスまほろば 7月オープン デイサービスセンター

「まほろば学園」と名付けられたこのデイサービスでは、授業スタイルのレクリエーションを提供。「国語」「算数」「理科」「社会」「体育」「音楽」などの“授業”がある。和気あいあいの中にも、“学びの意欲”が見られ、習得する喜びや達成感をみんなで共有できることを目的としている。



リハビリ



授業風景「国語」



授業風景「体育」



生活のなかで足腰を鍛えリハビリもできる
広く長い廊下



メビウスまほろば

医療法人康仁会

サービス付き高齢者向け住宅

要支援1~要介護5 ※2人入居の場合は少なくとも1人が要介護認定を受けていること

共同生活を営める 自傷・他害行為なし

☎ 0742-81-7733 奈良市六条西4-6-20

	入居時費用	月額利用料	家賃	共益費	生活支援費	食費
1人入居	210,000円	159,120円	70,000円	20,000円	27,000円	42,120円
2人入居	360,000円	292,240円	120,000円	34,000円	54,000円	84,240円

居室数(広さ)/開設年 1人室(18㎡) 54戸、2人室(36㎡) 8戸/H30

居室付帯設備 1人室:洗面、トイレ、収納、エアコン、緊急コール
2人室:洗面、脱衣、浴室、トイレ、収納、キッチン、エアコン、緊急コール
共用スペース:リビング・ダイニング、浴室(リフト浴・個浴完備)、洗濯室、共用キッチンを配置

見学・体験
入居随時

「笑顔あふれる暮らしの場」を / 心がけています



近鉄西ノ京駅から徒歩5分、「六条山」下車すぐ



2018

いきいきシニアライフ!

介護の現場最前線

奈良県の高齢者人口（65歳以上）は約40万人（404,192人）で、県の総人口の3割（30.2%）にあたる。全国平均の27.7%を上回り、今後も高齢化が加速する見込みだ。団塊の世代が全員75歳以上になる2025年を見据え、介護保険の見直しや地域連携も進んでいる。県内を中心とする介護施設の取り組みの現在を紹介するよ。

出典：奈良県「平成30年度 高齢者福祉対策の概要」より ※数字は平成29年の数値

高齢者も資格取得などの目的意識を持つことで“学びの意欲”が見られ、それが日々の生活に活気を持たせることにつながっています。



ラフティー目方で
いっぱいわらう/体育

高齢になっても 資格取得を目指そう

目標のある生活

今春オープンしたサービス付き高齢者向け住宅「メビウスまほろば」に7月開設のデイサービスセンター「まほろば学園」。1日2時限、「国語」「算数」「理科」「社会」「体育」「音楽」「工作」など、授業スタイルのレクリエーションが好評だ。それぞれ検定や段階制度を設け、手芸、書などの「展示会」、「家庭科」ではおやつ作りなども予定している。“生徒の皆さん”は、教科によっては「しんどいわ～」と言いながらもまんざらでもなさそうな雰囲気だ。

取材：メビウスまほろば



授業内容

料理で機能回復
調理でリハビリ



食べる



まほろば学園校旗

メビウスまほろば 7月オープン デイサービスセンター

「まほろば学園」と名付けられたこのデイサービスでは、授業スタイルのレクリエーションを提供。「国語」「算数」「理科」「社会」「体育」「音楽」などの「授業」がある。和気あいあいの中にも、“学びの意欲”が見られ、習得する喜びや達成感をみんなで共有できることを目的としている。



リハビリ



授業風景「国語」



授業風景「体育」

2025年問題、 待ったなし!

団塊の世代全員が後期高齢者（75歳以上）になる2025年。国民の3人に1人が65歳以上の高齢者となり、5人に1人が75歳以上に。介護保険・医療費などの社会保障費が増大し、財政を圧迫。看護・介護の人材不足、施設や病床の不足により、十分なケアが受けられなくなる。ことが危惧されている。

介護保険 3割負担導入に!

介護保険制度の財源確保のため、2018年8月から、現役所得並みの所得者は、介護保険の自己負担額が3割に引き上げられた。被保険者全体の約3%にあたる。

〈対象〉

単身世帯Ⅱ年金収入+その他合計所得金額Ⅱ340万円以上（年金収入だけの場合は344万円以上）

2人以上世帯Ⅱ年金収入+その他合計所得金額Ⅱ463万円以上

自立支援・重度化防止へ リハビリ強化

従来の食事・入浴介助等の「お世話型介護」から「自立支援型介護」へシフト。自立支援・重度化予防への取り組みが市区町村単位（地域包括ケアシステム）で推進。リハビリ関連職（理学療法士）と介護事業所とが連携し、利用者の運動機能を維持する仕組みがますます強化される。